



議会広報

いえらむ

一般質問 P2～P6
研修報告 P8
私たちの未来 P11

No.166

令和元年9月1日



国産ラム酒でNo.1

目指すは、
世界進出っちゅん！



タッちゅん

『第1回東京ウイスキー＆スピリッツコンペティション』のラム酒部門において、
『イエラム サンタマリア伊江島蒸留所限定1』が国産ラム酒の中で最高位となる
『ベストジャパニーズラム・オブザイヤー2019』を受賞しました。

受賞を喜ぶ伊江島物産センター伊江島蒸留所のメンバー

村政のここを問う！

6月定例会 一般質問



島袋 義範 議員

問 ゆり祭りは、大勢の観光客が訪れ、県内でも有数の大イベントとして定着しつつある。しかしこれまで通りに維持管理を全額村費で負担することに疑問を感じている。港から会場までの公園の維持管理費は。

答 観光客からは、入場料(協力金)を徴収できないか。

島袋 義範 議員

村長／入場料の徴収は考えていない。協力金は検討したい。

「ゆり祭り」今後の運営方策は

シャトルバスの運賃は、「本部港の駐車場不足」「乗船券購入までの行列」「シャトルバス乗車券購入への行列」など、これらのストレス解消の為に無料にしたい。

① 観光客から入場料又は協力金を徴収することはできないか。年間のリリーフィールド

② シャトルバスの運行経費は一括交付金を利用して総額で580万円。その内村費負担は116万円。

ゆり祭りの開花時期の調整が難しく、入場料を徴収した場合は、来場者が減少し地域経済への影響が懸念されることから入場料の徴収は考えていな。しかし協力金については工夫をこらして徴収の手法を検討したい。

② 伊江港からリリー・フィールド公園までのシャトルバスの運行経費は。

問 村歌の普及を子どもの頃から…。

伊江村歌は昭和58年に制定され、現在村民の間に普及しているとは思えない。郷里の皆さんから市町村歌や校歌は、集会等で斉唱され、同郷の学校の教育課程の中に取

答 教育長／村の行事で村歌を斉唱するところも増えると思う。学校現場と調整し朝の活動や清掃時に村歌を流す等、村歌が身近に感じられる環境づくりに取り組み、村歌に親しんでもらうようにしたい。

3443円、また東村つじまつりの入場料は665万3000円も集まつたとのこと(両町村とも住民は無料)、村も自家財源の確保にもっと努力すべきではないか。

一括交付金は普通の補助と違つてこれまでにない自由度のある交付金である。村民生活に直結した事業に使うことに知恵を働かすべきではないか。

島袋 義範 議員

入場料やシャトルバス料金がかかるから伊江島に行かないと言う人はいるのではないか。何でも無料にすることが「おもてなし」ではないと思う。本部町では今年からさくらまつり会場で協力金を集めたら454万

答 村長／一括交付金の今後の有効活用や、シャトルバス料金も十分検討していきたい。協力金については本部町から指導をいただき取り組んでいきたい。



亀里 敏郎 議員

※「沖縄県移住定住促進事業」とは、ふるさとワーキングホリデーの開催、移住フェアへの出店、移住体験ツアーの開催、移住応援サイトの運用等を行うことで、移住者も受け入れ側もメリットがある移住応援活動の基盤をつくり、離島過疎地域を含んだ沖縄県全体で人口の維持増加を目指すこととした事業。

人をピークに平成31年では4568人と30年間で約3000人減少している。平成28年（2016年）に策定された伊江村第4次総合計画後期基本計画では、2020年の将来目標人口が5000人と定めている。達成するには、人口増加の一助になると思われる沖縄県移住定住促進事業

問

村の人口は、昭和35年7492

を活用する考えはないか。

答

事業の活用は、人口維持増加に有効な手段だと認識している。県と連携を密にして情報や課題を共有し、減少対策に向けた効率的・効果的に事業を推進していく。一朝一夕で成果が見えるものではないが、根気強く取組んでいきたい。

年から平成30年までの出生が237人、死亡が340人（103人減）となっている。自然増加が見込めなければ、斬新な政策を構築する必要があるのである。

問

村の人口維持増加は、平成25年から平成30年までの出生が237人、死亡が340人（103人減）となっている。自然増加が見込めなければ、斬新な政策を構築する必要があるのである。

沖縄への移住者の数

(※進学や転勤などで沖縄へ来た方も含む) (※統計課HP⇒人口移動報告参照)

(H28年10月～H29年9月) : 30,501人
(H27年10月～H28年9月) : 30,478人
(H26年10月～H27年9月) : 30,435人

人口比 (県外転入者/H29.10.1時点の人口)

上位

1位	竹富町 : 10.8%
	438人 / 4,053人
2位	恩納村 : 7.3%
	803人 / 10,756人
3位	座間味村 : 4.97%
	45人 / 906人

下位

渡名喜村 : 0.24%
1人 / 418人
伊是名村 : 0.88%
13人 / 1,485人
嘉手納町 : 1.03%
140人 / 13,639人



おきなわ移住の輪 - 結 - 抜粋

伊江村における今年度実施事業 (沖縄離島活性化推進事業)

空き家実態調査委託業務

空き家調査、移住者等への情報提供可能なデータベースの作成等の委託業務。移住等の受け入れ体制の重視を図る。

※一般質問の詳しい内容については、HPの議事録をごらん下さい。

「沖縄県移住定住促進事業」を活用する考えは

村長／移住政策に積極的に取組む。



並里 晴男 議員

所有者不明猫（野良猫、地域猫）の対策を急げ

村長／村民の理解を得ながら対策していく。

問

所有者不明猫は家庭からでる「ゴミあらし」、公園の芝生や砂場への「糞尿による被害」、夜間に多い「道路への飛び出し」など、地域周辺の悪化を招いている。動物を大切にする方々は不妊治療などの自助努力をしているが、個人での負担には限度があり、村行政の対策が求められている。動物を

大目にすることにより、住みよい環境づくりに貢献すると共に、訪れる観光客にも共感されると思う。所有者不明猫を減少させる対策はな

いか。

答

平成29年度 調査「野良猫・地域猫の調査に関するアンケート」を実施し、平

成30年度から無料出張不妊手術（TNR）事業を開始する予定が実施できなかつた。今後、「どうぶつ基金が発行するチケット」が利用できる県内3か所の動物病院と連携し、実施に向け検討していく。また、村在住の獣医等とも連携を図りながら所有者不明猫の減少に向けて取り組んでいく。

もあると聞いている。その対策として、本部港において、犬や猫を島に持ち込み捨てないような注意喚起も必要ではないか。

問

現在本村には、かなりの所有者不明猫がいる。それら全て対処するには、継続的な考えが必要だと思うが、考えはあるか。

答

まずは試験的に行い、継続することによつて、野良

猫、地域猫が減少していくと考えております。継続できるような目標を立てて、進めていく。

問

地域猫がいる原因は、村外から持つて来て、捨てて

いくというような現状もあると聞いています。画、次年度の取り組みについて、村長の見解は。

問

「どうぶつ基金が発行するチケット」を活用した事業を令和元年度に実施をし、村として減少に向けて、取り組んでいくと思う。村民やボランティアの協力も不可欠である。理解を得ながら減少対策を進めていきたい。

答

※動物愛護法が改正され、犬、猫にもマイクロチップを義務付けという改正法が成立した。犬や猫の販売業者に対し、マイクロチップの装着と所有者情報の登録を義務づける。既に飼っている人には、装着の努力義務を課す。※「どうぶつ基金が発行するチケット」を利用した不妊手術を行う事。

図りながら、注意喚起ポスター等を掲示をしていきたい。



虹江 修 議員

公文書の保存、管理体制について

村長／適切な文書の管理体制の強化に努める。

これまで村政にかかる事務事業の執行状況把握のために、村政情報公開制度により幾度となく請求に基づき関係書類の開示を求めてきた。

平成31年2月13日付けで平成25年度分から平成30年度分、現在執行分までの村定期刊行図書等（村広報誌「イーハッチャー」及び村議会広報誌「いえそん」等）にかかる入札から契約に至るまでの書類の開示請求を行った。開示されたのは種々の理由（所在不明等）により、一部の見積書、見積合わせ結果報告書、支出負担行為決議書兼支出命令書のみであった。

村文書事務取扱規程によれば、契約に関する書類10年、収入・支出に関する書類10年となつていてもかかわらず該当書類が見つからないというのは、あまりにずさんな管理であり、契約執行そのものが適正に行われたのか、疑問を持たざるを得ない。

印刷業務に

見積合せ結果により業者が

村民の全体の奉仕者

資格審査申請中の提出が何業者から提出され、村として何業者を認めめたのか。

決定した後、契約書（請求書を含む）の提出がなされているのか。

令和元年・2年の印刷業務の資格審査の申請については16業者が申請して16業者が合格している。

監査委員からの指導もあり、平成30年度分からの刊行物印刷業務については契約を締結している。

答

見積書の管理

入札によらず見積合わせによつた場合、提出された見積書の管理、開封までの経緯は。

問

書類が生じないようにどういった対応を講じるのか。

答

今後、不明文書等が生じないようにどういった対応を講じるのか。

答

今回の文書管理における対応

文書の保管、保存、廃棄に至るまでの過程を適正に行っていくようには、職員の意識改革を図るとともに、スキルアップに向けて職員研修を実施し、適切な文書の管理体制の充実強化に努めていきたい。

担当課長、補佐など複数人の立ち合いのもと開封し、見積合わせ結果報告書の決裁を受け、最低価格の業者に発注している。

担当が行い、担当課長、補佐など複数人の立ち合いのもと開封し、見積合わせ結果報告書の決裁を受け、最低価格の業者に発注している。

部が行政の事務事業を執行していく中で、やるべきところがなされないなかつたということは指摘のとおりであ



名嘉 實 議員

「パラシューート降下訓練を米軍伊江島補助飛行場に移転する」とした*SACO最終報告の解釈は

村長／現状においては理解が得られてきたと認識している。

去る5月に、米軍嘉手納飛行場と津堅島訓練場水域でパラシューート降下訓練が行われた。「嘉手納飛行場での訓練は伊江島が悪天候のため例外的に行う」といわれているが、「島以外で降下訓練が行われるたびに、SACO最終報告（仮訳）では、パラシューート降下訓練は伊江島で行うことが合意されている」などということが飛び出していく。

問

SACO最終

報告では、「読

答

読谷補助飛行

谷補助飛行場で実施して

いた。パラシューート降下訓練」だけだと思うが、どのような認識か。

これまでのマスコミ等の報道では、「陸域も海域も全て伊江島に集約すべき」などの論調がみられた。そのようなことから関係機関へ村の認識を示したところ、理解が得られてきたものと認識している。

問

SACO最終

報告は（仮訳）

となつていて、正文は他にあるのか。

答

「正文」につ

いては、外務省等のホームページに英文での文書は存在するが、「仮訳」に対する「正式な翻訳文書」は存在しない。

*SACOとは 沖縄に関する特別行動委員会の英略。沖縄に所在する米軍施設・区域にかかる諸課題に関し協議することを目的に日米両国政府によって設置された組織。沖縄県民の負担を軽減し日米同盟関係を強化するために平成8年12月に最終報告がとりまとめられた。

「沖縄の米軍基地」に記載されている伊江島補助飛行場の使用条件と使用時間について

使用条件及び使用時間

- ・空対地射爆撃
月曜日から金曜日 午前6時から11時まで
土曜日 午前6時から午前12時まで及び
午後5時から午後11時まで

ある「空対地射爆撃」場としての位置づけは現在もあるのか。

問

嘉手納基地や普

天間基地の騒音防止協定では、午後10時まで伊江島補助飛行場は午後11時までとなる。午後11時まで島で訓練をして、午後10時に嘉手納や普天間に戻ることは不可能である。使用時間の改定をする要求はこれまで行つたか。

答

現在、「空対地射爆撃訓練」は行

われていない。記載された使用条件と現状には相違点がある。平成元年に施設管理権が空軍から海兵隊へ移管された経緯も考えられる。編集にあたつた県の基

地対策課や沖縄防衛局に確認し対応していく

事故等の抗議・要請など事あるごとに夜間の訓練自粛を沖縄防衛局をとおし米軍へ要請している。

今後も「使用条件の変更」も含め基地負担軽減へ向け要請していく。

問

SACO最終

報告では、「読

答

読谷補助飛行

谷補助飛行場で実施して

いた。パラシューート降下訓練」だけだと思うが、どのような認識か。

議決の結果

令和元年 第4回定例会(6月定例会)

会期:6月12日～13日

議案番号	件 名	議決結果
報告第8号	令和元年度伊江村人材育成会の業務報告について	原案報告
〃 第9号	平成30年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	〃
〃 第10号	伊江村総合運動公園野球場整備工事(土木H29国債)の専決処分の報告について	〃
承認第1号	専決処分した伊江村税条例等の一部を改正する条例の承認を求ることについて	原案承認
〃 第2号	専決処分した伊江村固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の承認を求ることについて	〃
〃 第3号	専決処分した伊江村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認を求ることについて	〃
議案第34号	伊江村国民健康保険基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
〃 第35号	令和元年度伊江村一般会計補正予算（第1号）	〃
〃 第36号	令和元年度伊江村診療所特別会計補正予算（第1号）	〃
〃 第37号	令和元年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	〃
〃 第38号	令和元年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃
〃 第39号	令和元年度伊江村水道事業会計補正予算（第1号）	〃
〃 第40号	川平団地新築工事（建築・周辺整備）の請負契約について	〃

令和元年 第5回臨時会(7月)

会期:7月22日

議案番号	件 名	議決結果
議案第41号	伊江小学校教員宿舎整備工事（建築・周辺整備）の請負契約について	原案可決
議案第42号	伊江村観光防災備品購入業務の契約について	〃
議案第43号	令和元年度伊江村一般会計補正予算（第2号）	〃



北部12市町村、議員・事務局 160名が集う

7/5 北部市町村議会議員 事務局研修会及びスポーツレク大会

全議員
(宜野座村)



その後、宜野座村博物館や道の駅ぎのざを視察。かんな
パークゴルフ場へ移動。パークゴ
ルフ大会が開催され、各市町村の
議員・事務局共に清々しい汗を流
し交流が図られた。また、親睦交
流会では、7市町村が余興を披露
し、厳選な審査の決果により伊江
村議会が「最優秀賞」を受賞した。

北部12市町村が一堂に集い、宜野座村文化センターで開催された。講演会では、元オリンピック選手で日本体育大学学長の具志堅幸司氏を講師に迎え、「エンジヨイスポーツ・私と体操」と題し、自身の体操競技を通して、オリンピック出場に至るまでの努力と苦難の道のりを自身の体験談を話された。現在は、日本体育大学で学長の傍ら後進の指導にあたり、スポーツを通して地域との関わり方などユーモアを交えながら講演いただいた。

8/7 町村議会正副議長・ 正副委員長研修会

正副議長
正副委員長
(北谷町)

沖縄県内における児童虐待の現状

県子ども生活福祉部の大城清剛氏とコザ児童相談所所長の後野哲彦氏による講演が行なわれた。県内の児童虐待の現状は、相談件数が年々増加傾向にあり、今年度は700件近くの相談があった。後野氏の講演では、子ども達が実際に虐待された写真がスクリーンに映されると、省内でも残忍な虐待が行われていることに衝撃を受けた。このようないくつかの深刻な児童虐待は、地域や行政等が適切な支援を行うことにより、それ以上のこと態悪化を防ぐことができるということである。

講演の一部では、「国際情勢の変化と日本経済の行方」と題して、時事通信社 解説委員の軽部謙介氏による講話があり、日米間の情勢における舞台裏のエピソードやこれから米国トランプ政権の今後の動向など、興味深い話に会場も熱心に耳を傾けていた。



▶▶▶▶▶ 平成30年度主な完了事業 ◀◀◀◀◀

住民の住みよい村づくりに向け、各事業を実施し整備しました。

■伊江村総合運動公園（野球場）整備事業

竣工：平成31年4月26日（繰越事業）

- ・伊江島補助飛行場周辺まちづくり支援事業
- ・特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
- 両翼100m、中堅122m 全面人工芝
- 総事業費／1,878,580,194円



完成した野球場

■伊江島ハイビスカス園整備工事

竣工：平成31年3月29日

- ・ハイビスカス園の施設整備を行い、村観光の拠点施設として充実した整備
- ハイビスカス園畠整備、アーチ整備、駐車場整備、園路舗装、環境整備一式等
- 総事業費／684,744,625円

■村営第2城山団地建設工事

竣工：平成31年4月16日（繰越事業）

- ・村内の住宅不足事情緩和を目的に、ニーズに即した村営団地整備
- 鉄筋コンクリート3階建 12戸 駐車場17台
- 総事業費／348,907,552円（令和元年・明許繰越まで）



西小教員宿舎

■村立幼稚園増改築整備工事

竣工：平成31年1月30日

- ・平成31年度より2年保育（4、5歳児）へ向けての増改築整備
- 増改築面積 伊江幼稚園 123.64m² 西幼稚園 174.33m²
- 総事業費／119,430,720円

議会の活動

6月

- 2日 伊江村郷友会総会(全議) /南風原町
 3日 北部振興会監査(議長) /名護市
 4日 太陽の花総会(議長)
 学力向上推進大会(全議)
 5日 村人材育成会理事会及び総会(全議)
 6日 海神祭(全議)
 7日 村振興計画審議会(議長)
 12日 第4回伊江村議会定例会(13日まで)
 15日 本部港荷さばき施設祈願式(議長)
 21日 社会福祉協議会評議員会(議長)
 健康づくり推進協議会(議長)
 23日 沖縄戦全戦没者追悼式(議長) /糸満市
 25日 村福祉団体交流ボッチャ大会(議長)
 26日 伊江漁協総会(議長)
 28日 村観光協会総会(議長)
 29日 イージマ郷友会総会(議長) /名護市

伊江村郷友会総会にて花束贈呈された方々



沖縄県知事 玉城デニー	沖縄タイムス 渡久地政修	南風原町議会議長 知念富信	浦添市副市長 大城千栄美	伊江村議會議長 渡久地政雄	伊江村教育長 宮里徳成
----------------	-----------------	------------------	-----------------	------------------	----------------

7月

- 1日 伊平屋村分村80周年記念式典祝賀会(副議長)
 2日 県町村議長会定例役員会(議長) /嘉手納町
 7月2日～8月30日のうち15日間
 平成30年度決算審査(監査委員:内田竹保)
 6日～7日 関東伊江島城会総会(議長) /東京都
 8日 北部市町村議会議員・事務局職員研修会及び
 レク大会(全議) /宜野座村
 10日 北部振興会第1回評議員会(議長) /名護市
 11日 村観光振興推進協議会(議長・経公委員長)
 12日 村交通安全推進協議会(正副議長)
 婦人の主張大会(全議)
 20日 J A伊江支店感謝の集い(議長)
 22日 第5回伊江村議会臨時会(全議)
 30日 県産品奨励月間要請団受入(議長)



関東伊江島城会の新役員の方々（玉城会長、右から1番目）

8月

- 2日 さとうきび生産組合総会(議長)
 5日 北部市町村議会議長会第2回理事会及び総会
 (議長) /伊平屋村
 6日 米軍爆弾処理船L C T爆発事故被爆者慰靈祭
 (全議)
 8月6日・20日
 第52回沖縄県介護保険広域連合議会定例会
 及び全員協議会(介護保険連合議員:島袋義範)
 7日 町村議会正副議長・正副委員長研修会
 (正副議長・正副委員長) /北谷町
 11日 第3回山あすいでい(議長・経公委員長)

- 20日 村民俗芸能保存会総会(議長)
 21日 北部広域市町村圏事務局と名桜大学との懇談会
 (議長・広報委員会) /名護市
 22日 村農業集落排水事業促進委員会
 (議長・経公委員長)
 23日 北部広域市町村圏事務組合議会第54回定例会
 (議長) /名護市
 基幹病院に関する意見交換会(議長) /名護市
 伊江小学校教員宿舎安全祈願祭(全議)
 24日 J A伊江支店謝恩まつり(議長)
 30日 村畜産共進会(全議)

み
ら
い

私たちの未来

子どもたちに将来の伊江島について聞いてみました。



伊江小6年
なみ さと たく じ ろう
並里 拓二郎
(阿良)

ぼくは、将来伊江島がみんなやさしい人になる伊江島になってほしいです。そのためには、いろんな人に自分から「こんなにちは」といって自分からやさしくしていきたいです。

将来の夢

ぼくの将来の夢は、バスケット選手です。そのために、努力をしてだれかにパスをしてチームを大切にしていきたいです。



伊江小6年
まえ だ えい ら
前田 笑楽
(東江前)

私は、この伊江島をもっとよくしていきたいです。なぜなら、今は、一つしか診療所はないけど遠いところにも診療所があるといいと思います。

将来の夢

私の将来の夢は、助産師です。そのためにたくさん勉強をしていきたいです。



西小6年
たな はら てん む
棚原 天夢
(西江上)

ぼくの考える将来の伊江島は、医りょう関係が発達していて、耳鼻科のある総合病院ができている伊江島にしたいです。また、緑が今よりもきれいで、みんなが健康に暮らせる伊江島にしたいです。

将来の夢

ぼくの将来の夢は、人を助ける仕事につきたいです。そのためには、周りの人たちに優しくして、手助けのできる人になりたいです。



西小6年
うち ま かん な
内間 柏奈
(西崎)

大きなショッピングモールや病院がある島、基地がなくなって、平和で豊かな伊江島になってほしいです。

将来の夢

私の将来の夢は、保育士になることです。伊江島の子ども達が毎日笑ってすごせるようにしたいです。



題字提供はこの方 **いえそん**

おお しろ
大城 トミさん
 昭和4年11月21日生 89歳
 川平区・フパチク
 (ふさと苑にて)

在宅からデイサービスを利用されています。

午後のレクの風船バレーでは「またも来たか!」と力強いスパイクを打ち込み大活躍です。

寡黙ですが時々ニヤリと笑う表情が素敵な方です。

編集後記

茹だる暑さの中、村民には生業に精励され敬意を表します。
 議会広報(いえそん)は、年4回発刊して、議会情報を公開し村民が議会を身近なことと思えるよう紙面を工夫していますが、紙数の都合上、完璧ではありませんが、村民の愛読に感謝申し上げます。

第19期村議会、全議員が各々の立場で村民の代弁者として行政へ村民福祉の向上、村の振興発展に向け多くの提言、提起をしています。

これらの提言、提起のすべてが採択されたわけではありません、検討課題としての案件も多々あります。村民の声の実現には議会へのご支援が重要です。

議員一丸となって誠心誠意、村民と接し代弁者として責務を果たすべく鋭意、議会活動に努めます。つきましては議会広報(いえそん)に忌憚のないご意見が多く寄せられることを切望して編集後記とします。

議会広報特別委員会 委員 亀里敏郎

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。



(0980) 49-2924 伊江村議会事務局



9月定例会予定

9月12日(木)午前10時~
 傍聴を希望される方は、お気軽にお問い合わせ下さい。